



数字の読み方

① 1 11 1月号 1ページ

私の主張

点から線 線から面への転換戦略の提案
 日本一のクリ産地で、六次産業化に取り組み
 日本産農産物の輸出促進に期待する
 もっと果物を身近に！
 大学の使命と県立大学の特色を生かして
 『フルーツの魅力を伝える』
 サクラノボ栽培の現状と課題
 健康寿命を延ばすには？
 これからの果樹生産における研究と技術開発の方向
 グローバリゼーション下における農業高校の役割
 気象庁「特別警報」の運用開始に思う

小出 佐治 ① 1
 川上 好孝 ② 1
 内野 敏剛 ③ 1
 林 美美 ④ 1
 宇都宮洋才 ⑤ 1
 森平和歌子 ⑥ 1
 三原 勝 ⑦ 1
 海野けい子 ⑧ 1
 森永 邦久 ⑨ 1
 井上 洋一 ⑩ 1
 矢口 芳生 ⑪ 1

生産者組織革新の行方

木村 務 ⑫ 1

特集

一月号

果樹産業の発展に向けて

果樹園流動化と大規模経営形成の展望 徳田 博美 50
 果樹産業における技術研究の方向 長谷川美典 55
 果樹産業における品種の動向と果樹種苗の方向性 駒村 研三 59
 果樹産地の発展を目指して 鈴木 秀明 65
 ミカン産業の発展を目指して 季高 一志 69
 JA熊本市夢未来ミカンの将来と未来に夢のある経営を目指して 前田 功真 74
 リンゴ・落葉果樹産地の発展を目指して 坂口 勝 78
 果実流通において市場の卸売会社はどのように主導権を握り続けるか 鳥津 忠安 84
 果実流通における発展を目指して 中平 敏夫 89

二月号

樹体・結実管理の最新技術

樹体・結実管理技術の開発動向 櫻村 芳記 34
 ウメのジョイント栽培による早期成園・省力・低コスト化技術の開発 柴田健一郎 39
 スモモ「貴陽」の樹体ジョイント仕立て栽培技術 平井 一幸 44
 「大苗工場」と「流線型仕立」によるナシの早期成園化の魅力 福田 賢二 48
 自然形を基本としたハウスミカンの垣根仕立て 矢野 拓 52

主幹形仕立てを活用した広島県での「石地」のブランド化の推進状況

川崎陽一郎 56

受粉専用品種の導入によるリンゴ生産の安定化

植物成長調整剤を利用したリンゴ「ふじ」のこうあ部裂果発生軽減

川守田真紀 61

カキ果実用カラーチャート付き作業用手袋

葛西 智 67

三月号

施設果樹のこれからを考える

果樹の施設栽培をめぐる生産・技術動向

ハウス被覆資材（保温性・遮光性・機能性等）をめぐる最近の動き

高辻 豊二 34

果樹工場の現状展開方向へブルーベリー栽培の施設化

川嶋 浩樹 41

ハウスミカンの安定生産をめぐる近年の技術動向

荻原 勲 46

施設栽培を活用した中晩柑の周年供給体制

池田 繁成 52

秋冬期加温栽培によるキンカンの高品質安定生産

安部伸一郎 57

光環境制御による施設栽培ブドウの高品質化技術

黒木 宏憲 61

局所環境制御によるブドウの高品質多収生産

宇土 幸伸 65

マンゴーの施設栽培による高品質安定生産

倉橋 孝夫 71

今年の果樹重要病害の発生予察と防除対策

島袋 由乃 76

今年の果樹重要病害の発生予察と防除対策

中畝 良二 34

リンゴ重要病害の発生生態と防除のポイント

井沼 崇 38

佐藤 裕 43

ナシ重要病害へ黒星病菌のEBI剤感受性と昨春多発した疫病

酒井 和彦 48

岡山県におけるモモ病害の最近の発生状況と防除対策

井上 幸次 53

山梨県におけるブドウ病害の発生と防除対策

綿打 享子 58

今年の中晩柑類の重要病害の防除対策

野口 真弓 63

今年のカキの重要病害の発生予察と防除対策

菊原 賢次 67

五月号

ミカンの安定生産を目指して

薬剤摘果を活用したカンキツ類の安定生産に向けて

生駒 吉識 34

ミカンの樹体状況による着花予測技術の開発

西川美美恵 39

平成二五年産温州ミカンにおける摘果剤の有効な使用法

岡田 正道 43

果実の安定生産に向けた施策の推進

宮本 亮 47

とぴあ浜松農協におけるミカンの安定生産対策

角田 雄紀 51

J Aありだにおける平成二五年産ミカンの安定生産へミカンの安定生産を目指して

南 秀和 56

次世代を担うJ Aにしようの平成二五年産ミカンの連年安定生産対策

宇都宮宗昭 63

佐賀県における二五年産ミカンの安定生産対策

松本 政彦 69

熊本宇城農協におけるミカンの安定生産の必要性

土屋 雅生 73

六月号

モモ・スモモ産業界の現状と展開方向

モモおよびスモモの栽培品種の動向

八重垣英明 34

活性炭等を利用したモモの連作障害軽減技術 和中 学 38

モモの早期着果調節と短果枝削減による省力化 富田 晃 43

「清水白桃」の果肉障害発生に及ぼす機能性果実袋被袋と樹冠下防水

部分マルチ敷設処理の影響 藤井雄一郎 48

モモ若木の樹体凍害の考えられる原因と被覆資材を活用した樹体凍害

軽減技術の開発 岡沢 克彦 52

モモ新台木品種「ひだ国府紅しだれ」 宮本 善秋 58

スモモの貯蔵花粉の順化方法と受粉時間帯の影響 萩原 栄揮 63

地域特産を目指した新たなスモモ品種「サンルージュ」「サンセプト」

の取り組みと山形県西村山地域のスモモ展望概況 本木 隆 68

モモなど核果類果実中の機能性成分の概要 庄司 俊彦 72

七月号

最近の優良品種と今後の展開方向

果樹品種の改良方向と今後の展開 山田 昌彦 50

カンキツにおける最近の優良品種と今後の展開 吉岡 照高 56

リンゴにおける最近の優良品種と今後の展開方向 岡田 和馬 62

ブドウにおける最近の優良品種と今後の展開方向 伴 雄介 68

日本ナシにおける最近の優良品種と今後の展開方向 高田 教臣 74

モモにおける最近の優良品種と今後の展開方向 澤村 豊 79

カキ新品种育成戦略と代表的な新品种 河野 淳 84

クリにおける最近の優良品種と今後の展開方向 西尾 聡悟 90

オウトウ品種開発における今後の展開方向 安達 栄介 96

ビワにおける最近の優良品種と今後の育種の展開方向 稗圃 直史 102

八月号

病害防除技術の最新動向

果樹病害防除の最新動向 岩波 徹 34

果樹白紋羽病の温水治療法の新展開 中村 仁 38

液状複合肥料地表面灌注処理によるリンゴ紫紋羽病の発病抑制 浅利 正義 43

ブドウ根頭がんしゅ病生物防除技術の新展開 川口 章 49

簡易雨量計を用いたカンキツ黒点病の適期防除 野口 真弓 53

ナシ人工受粉期間中における黒星病の薬剤防除 金子 洋平 56

果樹における殺菌剤耐性菌の動向 足立 嘉彦 59

中晩柑類の果実腐敗・鮮度保持に対するカワラヨモギ抽出物含有製剤

の利用 三好孝典・井上久雄 64

鹿兒島県におけるカンキツグリーニング病の発生と喜界島での根絶

の利用 尾川 宜広 69

九月号

高品質果実生産により経営安定を図る 尾川 宜広 69

岩手県産リンゴの高品質果実生産により経営安定を図る 松尾 京子 34

岩手県・江釣子わい化りんご生産組合 おいしさにこだわった「遅もぎラ・フランス」のブランド化による経

営安定 菅安定 松尾 京子 34

山形県東根果樹研究会・遅もぎラ・フランス出荷会 安孫子裕樹 39

山梨県産ブドウの高品質果実生産により経営安定を図る 樋口 貴聡 44

フルーツ山梨農協菱山支所露地ぶどう部 静岡県産ミカンの高品質果実生産により経営の安定を図る 相磯 猛 49

真野高志・泉氏

省力化と高品質果実生産を両立したナシの高収益経営

～愛知県西尾市 齋藤光俊さん

西川 幸広 54

和歌山県産キウイフルーツの高品質果実生産により経営安定を図る

～JA紀の里キウイフルーツ部会

金川 幸弘 60

香川県産ミカンの高品質果実生産により経営の安定を図る

～品治秀直・美千代氏

森 千英子 65

愛媛県産ミカンの高品質果実生産により経営安定を図る

～米花利八郎・良子氏

二宮 幸生 69

宮崎県産パイアの高品質果実生産により経営安定を図る

～宮崎中央農業協同組合パイア研究会

大西 幸治 73

一〇月号

カキ産業の現状と展開方向

カキ品種～最近の動向

佐藤 明彦 34

種なし完全甘ガキ品種の育成に関する取り組み

カキの新たな樹形改造法の開発～「すぱっ」と低樹高化

栗村 光男 39

カキの害虫防除

カキから検出されるウイルス・ウイロイド

堀田 宗幹 43

機械で守る伝統の味「市田柿」

カキを酵素で皮剥きする～どんな形のカキでも利用できる方法の開発

伊藤 隆男 52

カキ新品種「太天」の脱渋技術

庄内柿に含まれる機能性成分と商品開発

野口 真己 61

カキの機能性成分

宮田 信輝 66

小川 一紀 76

十一月号

国産果実の需要拡大に向けて

果実需給の現状と新規需要の拡大方策

高辻 豊二 34

わが国の果物消費事情と「毎日くだもの二〇〇グラム運動」

国産果実の消費拡大のために～「毎日くだもの二〇〇グラム運動」を

原田 都夫 42

活用した果実摂取の増進を目指して

カンキツ機能性成分β-クリプトキサンチンをめぐる最新動向

荒木 晃一 50

落葉果樹の機能性をめぐる最新動向

JAあしきたにおける六次産業化の取組

杉浦 実 68

『売り切る果実作り』を目指して

青果物における輸出戦略の概要

庄司 俊彦 73

長江 眞悟 78

横澤 勤 82

小川 良介 88

一二月号

特産果樹をめぐる最近の動き

特産果樹をめぐる最近の情勢

櫻村 芳記 34

全国初のブラッドオレングジュ産地化への取組み

八丈島におけるパッションフルーツ生産の歴史と展望

菊池 泰志 38

山形県におけるアケビの最新動向

青森市におけるカシス生産の最新動向

矢沢 宏太 43

宮城県におけるレッドカーランツの取り組み状況

宮田 信輝 66

沖縄県におけるパイア「石垣珊瑚」の最新動向

柴田昌人・鈴木文子 56

深町 浩 61

連載

小売店訪問 (282) ～ (293)

- (有)丸二果実店
- (有)フタバヤ
- フルーツまき
- (株)石田綜合食品
- フルーツギフト オカイ
- 柿豊
- ヤマナカヤフルーツ
- 大森フルーツ
- フルーツ美沙和
- (株)フレッシュユゴー平野屋
- フルーツファーム高尾台店
- こうさかフルーツ
- (有)松美園
- 【滋賀県大津市】
- 【東京都中野区】
- 【島根県松江市】
- 【青森県弘前市】
- 【福井県福井市】
- 【静岡県静岡市】
- 【神奈川県横浜浜市】
- 【愛知県名古屋古屋市】
- 【埼玉県さいたま市】
- 【石川県金沢市】
- 【長野県長野市】
- 【奈良県奈良市】

話題の品種 (210) ～ (221)

- スモモ「秋姫」
- ブドウ「ルビーロマン」
- カンキツ「河内晩柑」
- モモ「おかやま夢白桃」
- 日本ナシ「新甘泉(しんかんせん)」
- スモモ「太陽」
- 西洋ナシ「リーガル・レッド・コミス」
- ブドウ「オーロラブラック」
- カキ「輝太郎(きたろう)」

- 仲條 誉志幸 ① 4
- 中野 眞一 ② 4
- 神山 光子 ③ 4
- 藤井雄一郎 ④ 8
- 田邊 未来 ⑤ 8
- 新谷 勝広 ⑥ 8
- 別所 英男 ⑦ 8
- 尾頃 敦郎 ⑧ 10
- 小谷 和朗 ⑨ 10
- ⑫ 5
- ⑪ 5
- ⑩ 5
- ⑨ 5
- ⑧ 5
- ⑦ 5
- ⑥ 5
- ⑤ 5
- ④ 5
- ③ 5
- ② 5
- ① 5

- リンゴ「トキ」
- ブドウ「紫苑」
- 山形県育成品種 リンゴ新品種「秋陽」
- 工藤 剛 ⑩ 8
- 尾頃 敦郎 ⑪ 8
- 多田 史人 ⑫ 4

新品種の栽培技術 (233) ～ (240)

- 欧州ブドウに近い肉質を持つ黄緑色大粒ブドウ「サンヴェルデ」
- 伴 雄介 ② 14
- 加久るみ子 ③ 14
- 西山 聡 ④ 73
- ブドウ「ブラックビート」
- 無摘粒栽培ができる黄緑色無核ブドウ「ふくしづく」
- 佐藤 守 ⑥ 14
- 野中 圭介 ⑧ 11
- 渡邊 学 ⑨ 93
- 坂田 照明 ⑩ 14
- 太田 智 ⑫ 17
- カンキツ「みはや」
- リンゴ「はるか」
- 温州ミカン「北原早生」
- カンキツ「あすみ」

注目品種の栽培技術と留意点 (50) ～ (59)

- カンキツ「はるか」の広島県における生産状況と栽培のポイント
- 塩田 俊 ① 10
- 和歌山県におけるカンキツ「川田温州」の連年安定生産への取り組み
- 中地 克之 ② 8
- リンゴ黄色品種「ぐんま名月」
- 荒木 智哉 ③ 10
- 栃木県における日本ナシ「にっこり」の栽培の実態
- 石下 康仁 ④ 23
- オウトウ「紅さやか」
- 安達 栄介 ⑤ 12
- カンキツ「せとみ(ゆめほっぺ)」の品種特性と栽培方法
- 兼常 康彦 ⑥ 81

リンゴ「あおり16」(恋空)の特性と栽培管理

深澤(赤田)朝子 ⑧15

黄緑色ブドウ「ハニービーナス」

迫田 剛行 ⑨14

果肉の赤みと良好な良好な食味が特徴のキウイフルーツ「レインボーレッド」

村上 覚 ⑩9

ビワ「なつたより」の栽培の概要

松浦 正 ⑫8

知っていたい、こんな品種(71)〜(80)

カキ「甘百目」

佐藤 明彦 ①94

スモモ「甲州大巴旦杏(こうしゅうだいはたんきょう)」

富田 晃 ②12

スモモ「花螺梨(カラリ)」

稲森 博行 ④14

カキ「堂上蜂屋(どうじょうはちや)」

尾上 典之 ⑤93

ブドウ「竜眼」〜ワイン用品種「善光寺」として復活

川俣 昌大 ⑦9

クリ「倉方甘栗」

榎山博也・酒井一郎 ⑧74

カキ「御所(ごしよ)」

尾上 典之 ⑨78

カンキツ「紀州ミカン」

濱田 宏子 ⑩20

ブドウ「レッドグローブ」

河野 淳 ⑪29

カンキツ「マーコット」

夏秋 道俊 ⑫72

目で楽しむ!観賞用果樹(16)〜(20)

カラタチ「雲龍(ウンリュウ)」

吉岡 照高 ①8

モモ「源平しだれ桃」

山口 正己 ④10

カンキツ「仏手柑」

今井 篤 ⑤10

リンゴ「ヴァン・エセルタイン」

別所 英男 ⑧8

モモ「菊桃」

山口 正己 ⑨8

原木を訪ねて:(13)〜(16)

カキ「刀根早生」

西野 精二 ③23

日本ナシ「菊水」

曾根田友暁 ④100

リンゴ「陸奥」

深澤(赤田)朝子 ⑥29

カキ「前川次郎」

三井 友宏 ⑪21

果樹の新技术・新発(228)〜(238)

温州ミカン加工副産物からβ-クリプトキサンチンを簡便に製造する方法

小川 一紀 ①22

紫外線照射は「千両みかん」を作ることができるか?

〜ファイトアレキシシンとカンキツ類の話

國賀 武 ②85

クリ「ぼろたん」の受粉樹に適した品種

高田 教臣 ③87

JM台木を利用したリンゴ低樹高栽培における作業の省力・軽労効果

守谷 友紀 ④85

難防除侵入病害カンキツグリーニング病を防ぐ

〜無病苗の定植、広域防除と園地内の防除

上地 奈美 ⑤28

クリの遺伝資源の品種判別

西尾 聡悟 ⑥97

高品質カンキツ生産のための水管理の高度化

〜早生温州ミカンと「はれひめ」を事例として

岩崎 光徳 ⑧77

渋ガキ「太天」および「太月」の脱渋特性

山崎 安津 ⑨97

カンキツ台木の樹冠拡大能力の早期予測法〜枝内水分導性

岩崎 光徳 ⑩89

SSRマーカーによる栽培および台木用リンゴ品種の判別と親子鑑定

森谷 茂樹 ⑪93

ナシマルカイガラムシ歩行幼虫発生量は雄成虫のフェロモントラップ

新井 朋徳 ⑫25

誘殺数から推測できる

果樹研究最前線 (227) ～ (234)

カキ「太秋」における条紋軽減技術	鈴木 哲也	①	107
リング「ふじ」わい性台樹の簡便な樹相診断法	及川 耳呂	③	96
水稲育苗ハウスを活用したブドウ生産 ～あなたのハウスもブドウ園に	徳満 慎一	④	103
針葉樹樹皮と籾殻を活用したブルーベリーの培地栽培	中谷 幸夫	⑤	79
日本ナシ「幸水」の摘心栽培における剪定省力化と樹勢維持・強化のための短果枝利用の見直し	吉岡 正明	⑥	89
西洋ナシの半追熟出荷技術	内田 哲嗣	⑧	81
根圏制御栽培における日本ナシ結果枝更新技術の開発	大谷 義夫	⑨	81
1-ナフタレン酢酸ナトリウム水溶液による「河内晩柑」の後期落果軽減	坂本 節	⑫	67
果樹害虫の最近の動向と防除策 (1) ～ (12)			
千葉県におけるナシ害虫の発生動向と対策	河名 利幸	①	18
青森県におけるリング害虫の動向と防除対策	木村 佳子	②	77
熊本県におけるナシ害虫の最近の発生動向と防除対策	杉浦 直幸	③	19
愛媛県におけるカンキツ主要害虫の最近の発生動向と防除の現状	金崎 秀司	④	17
福岡県におけるカキ害虫の発生動向と対策	清水 信孝	⑤	86
岐阜県におけるカキ害虫の発生動向と防除対策	杖田 浩二	⑥	18
長崎県におけるカンキツ・ビワ害虫の発生動向と防除対策	副島 康義	⑦	109

山形県で近年問題となっているオウトウ害虫の防除対策について

山形県で近年問題となっているオウトウ害虫の防除対策について	伊藤 慎一	⑧	19
福島県におけるモモ・ナシ害虫の発生動向と防除対策	佐々木正剛	⑨	23
長野県におけるリング害虫の発生動向と防除対策	金子 政夫	⑩	17
広島県における常緑果樹害虫の近年の発生動向	軸丸 祥大	⑪	17
和歌山県におけるカキとモモの害虫の発生動向と防除対策	木村 学	⑫	21
温暖化は今! (25) ～ (27)			
高知県における温暖化による「土佐文旦」の品質への影響	澤田 定広	①	113
鹿児島県のカンキツ栽培における温暖化の影響	矢野 浩平	③	91
温暖化で果樹は今どうなっているか～連載のまとめにかえて	杉浦 俊彦	④	112
温暖化の克服に向けて (1) ～ (4)			
果樹における温暖化対策技術の開発状況の概況	杉浦 俊彦	⑥	21
気候温暖化に対応した低低温要求性モモ系統の選抜	澤村 豊	⑧	104
日本ナシにおけるKODA処理による自発休眠打破および過酸化水素分解酵素活性に及ぼす影響	阪本 大輔	⑩	98
自発休眠相の変化に対応して転写量変動する遺伝子の紹介	森口 卓哉	⑫	29

ゲノム手法・情報を利用した果樹研究の展開 (1) (8)

カンキツ香気成分遺伝子群の構造解析と代謝改変 島田 武彦 ② 94
リンゴゲノム情報が切り開くリンゴ育種の高度化と樹形の育種を例に

カンキツ類のフラボノイドプロファイル 森谷 茂樹 ④ 95
小川 一紀 ⑤ 105

DNA多型をもとに実生苗の将来を予測して選抜する新しい選抜法
「ゲノミックセレクション」 岩田 洋佳 ⑦ 121

よみがえるイワテヤマナシとその保全遺伝学的研究と新規遺伝資源と
しての利用 片山 寛則 ⑧ 99

カンキツの自家不和合性からみた品種分化 若菜 章 ⑩ 82
果実の発育メカニズムと発育初期における植物ホルモンと遺伝子

西洋ナシ果実のメタボローム解析 金山喜則・池田裕樹 ⑪ 97
及川 彰 ⑫ 80

果樹園の基本管理と栽培生理 (32) (35)

高辻 豊二

今年度前半の販売状況と今後の生産対応 ② 17

今年産ミカンの安定生産に向けて ⑤ 17

今年産ミカンの着花状況と今後の対応方策 ⑦ 19

果樹産地の再編と技術員研修の推進 ⑨ 17

実践!くだもの健康学 (95) (99)

果物と健康Q&Aとその1 田中 敬一 ④ 81

果物と健康Q&Aとその2 田中 敬一 ⑥ 101

果物と健康Q&Aとその3 田中 敬一 ⑧ 93

果物と健康Q&Aとその4 田中 敬一 ⑩ 86

抗酸化力評価法ORACのデータベース撤回 田中 敬一 ⑫ 75

鳥獣害から果樹園を護る (70) (76)

果樹園のカラス対策「くぐれんテグス君」 吉田保志子 ② 99
中山間地における野ネズミ、野ウサギによるアウトウ被害の事後対策

集落の共通意識を醸成した先進的なイノシシ被害軽減対策 高橋 秀昌 ③ 101
佐賀県太良町伊福集落の事例から

設置しやすい侵入防止策「埼玉方式電柵(でんらく)くん」 福田 嘉彦 ④ 107

カンキツ園におけるシカ食害防止対策 根岸 七緒 ⑤ 97

ツキノワグマの大量出没を二度経験した地域の変化 中嶋 香織 ⑧ 85

カラス退治で一つになった新高梨の里 坂庭 浩之 ⑨ 106
又川 浩司 ⑪ 25

くだものマーケティング講座 (23) (29)

贈答用リンゴに対する消費者ニーズと販売戦略(3) 磯島 昭代 ① 101

西条柿産地におけるあんぼ柿加工の取り組み評価と課題(1) 山本 善久 ② 81

西条柿産地におけるあんぼ柿加工の取り組み評価と課題(2) 山本 善久 ③ 81

西条柿産地におけるあんぼ柿加工の取り組み評価と課題(3) 山本 善久 ④ 89

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑤ 89

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑥ 85

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑦ 127

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑧ 85

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑨ 89

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑩ 85

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑪ 127

産地総収入と農家所得の向上を目指して 山本 淳子 ⑫ 127

果樹でグリーンツーリズムを進める (52) ～ (58)

低木鉢植え果樹・野菜を活用し、新たな付加価値を持つ観光交流事業を推進

刀根早生のふるさと天理市萱生 (かよう) 町での柿の木オーナー園

上田 恭史 ④ 28

農業志向の高まりを背景に、農業・観光業・体験農園を市民がともに参加するさまざまな体験メニューを目指すつくば・いなか体験応援隊の取り組み

鈴木太美雄 ⑦ 14

農業体験を受け入れてみて

館岡美果子 ⑨ 87

リピーターを生む完熟フルーツのグリーンツーリズム

小野 隆 ⑩ 107

見て・採って・食べて楽しい南米の果物「ジャボチカバ」の魅力を発信する農園カフェ

西川 宜成 ⑪ 9

「観光農園の立ち上げから現在まで」そしてこれから」

末次 研治 ⑫ 13

農商工連携で果樹を活用する (24) ～ (32)

懐かしい味の敦賀ミカンをもう一度！

小堀 真嗣 ① 14

『敦賀ふわっせ』の開発と販路開拓事業

栽培放棄のビワ畑と酒蔵を生き返らせるビワ酢

石黒 正重 ② 90

『NPOと酒屋と中津川北商工会連携

くだもの王国 おかやま・東備地域で完熟イチジクを使用したヘルシーで味わい豊かな加工品を開発

木村 智子 ③ 105

千葉県産パッションフルーツと地元産牛乳とで作ったアイスクリーム

地曳 昭裕 ⑤ 101

で千葉の新品産品を目指す

長崎特産のザボンを使った高級スイーツを通して新需要を創造

保坂 恵子 ⑥ 105

養液栽培ブルーベリー抽出エキスを使った天然温泉水配合のスキンケア商品で地域活性化を目指す

岡田 孝幸 ⑧ 89

新たなブランド作り～地域農業の活性化へ向けパッションフルーツを特産品に

谷 悠二郎 ⑨ 11

小野特産イチジク『おのこまち』を使った特産加工品の開発

小山 修平 ⑩ 93

新たなブランド作り～ライフメロンで地域活性化

山田 彰一 ⑪ 102

果樹園のサイエンステクノロジー (12) ～ (15)

カリフォルニアにおけるイチゴ生産の省力化技術

山本 聡史 ⑥ 25

南欧における最新果樹生産技術

青木 循 ⑨ 101

果樹の植物工場での栽培技術～生育モニタリングと個体管理の可能性

帖佐 直 ⑩ 103

モノレールを作業位置で自動停止させる位置制御技術の開発

中元 陽一 ⑪ 13

海外果樹事情通信 (1) ～ (3)

メキシコ・アメリカの果樹動向～中・北米果樹状況視察より

世界のカキ生産状況

二藤 努 ② 103

中国ビワの産地概況

山田 昌彦 ③ 27

栽培効率化を図る機材・薬剤 (1) ～ (2)

吉田 哲士 ⑧ 27

気象変動に打ち勝つ受粉作業を目指して「受粉作業を手軽に行える『ポーレンダスター』」～日本ナシへの試験結果を基に～

稲富 和弘 ② 25

カンキツ「不知火」の貯蔵病害に対する柑橘類保存料製剤『シトラスキープ』の利用
野口 真弓 ⑥ 78

地域社会を担う、農業高校のチカラ (1) ~ (6)

白いリングを想いを届けるデザインと技術 木村 亨 ⑤ 23

「第10回SBC学校科学大賞受賞！上伊那地方の大粒系ブドウ栽培に
関する研究」を科学する心を通じた豊かな発想・たゆまぬ努力

北原 千歳 ⑥ 9

キウイフルーツ活用計画をキウイ酵素を活かす 外岡 宣佳 ⑦ 113

シークワーサー果皮粉末を活用した加工品への挑戦

河野 篤 ⑧ 23

「すももの里」からの贈りものスモモを使用した特産品開発・事業
化への取り組み 大和田恭平 ⑨ 27

『地域特産品ブランド化計画。白イチゴ「あその小雪」の誕生物語』
福原 伸 ⑩ 23

今月の、なんだかなあ (109) ~ (120)

伊関 二三也

電脳網同窓会 ① 112

憶えられな〜い！ ② 93

東京の大雪に想う ③ 100

迫る確定申告 ④ 111

花粉症、辛いわよネ ⑤ 104

果樹との会話 ⑥ 104

鉄道ファン狂騒に想う ⑦ 125

電脳将棋を邪推する ⑧ 98

氾濫する片仮名に愚痴る ⑨ 105

柿、夏バテか？
昆虫を食べる……か？
「忠臣蔵」に想う

あの時のこんな話 (73) ~ (84)

山崎 誠

やり直す人生

孤独と孤立

春の宵

ミニ同窓会

競輪場

フリーセックス

朝の電車

あの戦争

酒との別れ

犬との関係

若者言葉

アメリカ

山童の里から (1) ~ (12)

吉井恵璃子

水俣という町、久木野という町

季節を届ける

村まるごと生活博物館〜ないものねだりからあるもの探しへ

村まるごと生活博物館〜頭石（かぐめいし）地区の挑戦

かなりすごいぞ！！「大豆耕作団」

縁〜えにし

⑩ 102
⑪ 106
⑫ 79

① 93
② 76
③ 86
④ 72
⑤ 78
⑥ 77
⑦ 108
⑧ 73
⑨ 77
⑩ 81
⑪ 92
⑫ 20

① 98
② 88
③ 94
④ 98
⑤ 84
⑥ 94

寒川水源と時間の蓄積ということ
20年振りの鯉のぼり

⑦ 118
⑧ 96

やまびこ音楽祭
はなちゃんとマーマレード
かっこいい高齢者
スイーツでまちおこし

⑨ 90
⑩ 96
⑪ 100
⑫ 70

農政の窓 (37) ～ (48)

秋葉 一郎

新政権の農政の行方を占う野菜、果樹への直接支払い。多面的機能支
払い法という両刃の剣

① 117

安倍内閣でもTPP問題は終わらない。例外品目を確保できれば交渉
参加も選択肢に

② 109

破綻必至の自民党の「TPP」公約。「聖域」の定義、例外確保の時
期すら示さず

③ 109

TPP交渉参加へ。自民農林議員の地盤沈下で止められず。鈍かった
団体の動き

④ 116

背信のTPP交渉参加表明。「重要5品目」の聖域確保も解釈拡大で
風前の灯火

⑤ 109

TPP交渉、農産品の「聖域」確保の保証は見えず。自動車分野が農
業を圧迫する恐れも

⑥ 109

「農業・農村の所得倍増」というまやかし。暴走が止まらない安倍内閣

⑦ 131

参院選、「自主投票」と言う名前の「農協組織の反乱」。最激戦区は山形

⑧ 108

安倍政権の農業改革のターゲットはJA全農と米。TPP踏み絵に報復

⑨ 110

日本型直接支払いの創設進まず。このままでは「大風呂敷」のそしりも

⑩ 111

官邸主導の規制改革 現場無視なら政権の命取りにも
農地バンクをめぐる官邸サイドの異様 農村眼中ナシの安倍政権

⑪ 112
⑫ 83

果実消費拡大へのアプローチ (15) ～ (17)

(15) 荒木 晃一 ② 98
(16) 荒木 晃一 ④ 102
(17) 荒木 晃一 ⑧ 103

果樹園管理のポイント

ミカン 早崎 宏靖 ① ～ ⑫
リンゴ 山口奈々子 ① ～ ⑫
モモ 小野壮一朗 ① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪

カキ 榎田 暢美 ① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪
中晩柑類 兼常 康彦 ① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪

キウイフルーツ 村上 覚 ① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪
日本ナシ 島田 智人 ② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫

ブドウ 磯部 武志 ② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫
クリ 迫田 剛行 ② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫

オウトウ 原田 芳郎 ② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫

一般

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、長崎県、公益財団法人東京都農林水産振興財団等および民間に係る種苗法に基づく登録出願公表品種および登録品種の通常利用権の許諾に関する業務の実施について (平成二五年度実施要領) (一社) 日本果樹種苗協会 ⑪ 107